



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月31日

上場会社名 日鍛バルブ株式会社
 コード番号 6493 URL <https://www.niv.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 金原 利道
 (氏名) 大野 浩
 TEL 0463-82-1311

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,050	2.8	636	24.4	764	15.8	304	28.0
2019年3月期第1四半期	11,366	3.1	842	14.5	907	11.5	422	3.0

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 379百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 297百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	10.53	
2019年3月期第1四半期	14.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	57,165	30,402	40.4
2019年3月期	57,266	30,481	40.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 23,086百万円 2019年3月期 23,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		6.00		6.00	12.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		6.00		6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,900	3.9	1,000	34.4	1,200	29.1	550	25.1	19.04
通期	44,500	3.2	2,300	10.2	2,600	9.4	1,250	54.5	43.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	28,978,860 株	2019年3月期	28,978,860 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	94,129 株	2019年3月期	94,129 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	28,884,731 株	2019年3月期1Q	28,884,983 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 9
(会計方針の変更)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 10
3. 参考情報	P. 12
(1) 所在地別セグメント	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、輸出を中心に弱さがみられたものの設備投資の増加や雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復基調が続きました。先行きにつきましても引き続き回復していくことが期待されますが、海外経済の不確実性や為替・株価の変動影響に留意する必要があります。一方、世界経済は、全体としては緩やかに回復しているもののアジアや欧州では一部で弱さがみられ、通商問題の動向や中国経済の先行きにも留意する必要があります。

また、当社グループが最も影響を受ける自動車業界の市場におきましては、国内市場は景気回復に伴う販売好調や新型車効果により底堅く推移しました。海外市場は経済見通しが不透明な状況下、中国での販売が低迷するほか北米・欧州でも減速感が強まっており、全体としては低調となっております。

このような状況下、当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針を掲げ、国内外で競争力を高める施策を積極的に展開してまいりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、国内事業は、中空エンジンバルブの量産拡大、PBWの量産開始等により前年同期に比べ増収となりました。海外事業は、アジア・欧州地域での生産拡大や為替換算の円安効果等の増収要因はありましたものの、北米の受注減少等により海外事業全体としては前年同期に比べ減収となりました。

この結果、売上高は、110億50百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

損益面につきましては、国内事業の生産拡大や為替換算の円安効果はありましたものの、北米の受注減少やアジア地域でのコスト増加等により、営業利益は、6億36百万円（前年同期比24.4%減）となりました。経常利益は、為替差損の計上額の減少等により、7億64百万円（前年同期比15.8%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、海外合弁事業が減益となったことや法人税等の計上額が増加したことなどから、前年同期に比べ減益となる、3億4百万円（前年同期比28.0%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<小型エンジンバルブ>

国内事業は、中空エンジンバルブの量産拡大等により四輪車用エンジンバルブが前年同期に比べ増収となりました。二輪車用エンジンバルブは中大型向け製品の低調により減収となりました。海外事業は、アジア地域では、インドネシア・インドにおける生産拡大等の増収要因はありましたものの、為替換算の影響や中国における受注減少等により横ばいとなりました。北米地域では、為替換算の円安効果はありましたものの、一部製品の生産拠点移管に伴う受注減少等により減収となりました。欧州地域では、既存製品の受注増加等により増収となりました。

汎用エンジンバルブは、海外向け製品の増加により微増となりました。

当セグメントの損益面につきましては、中空エンジンバルブの量産拡大、ベトナム・タイにおけるコスト削減、為替換算の円安効果等の増収要因はありましたものの、北米における受注減少、中国・インドにおけるコスト増加、中国子会社立ち上げコストの発生等により前年同期に比べ減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、84億1百万円（前年同期比4.4%減）、セグメント利益（営業利益）は、4億1百万円（前年同期比46.6%減）となりました。

< 舶用部品 >

舶用関連製品につきましては、海外向け製品の好調や拡販の成果等により船舶用の組付部品・補給部品の受注は増加したものの、主力の発電機用製品が減少し、前年同期に比べ減収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、生産性改善等に伴うコスト削減や拡販効果により増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、8億97百万円（前年同期比2.2%減）、セグメント利益（営業利益）は、76百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

< 可変動弁・歯車・PBW >

可変動弁につきましては、量産終了に伴い、前年同期に比べ減収となりました。

精密鍛造歯車につきましては、生産能力に応じた受注の適正化や海外向け製品の減少等により自動車用製品が前年同期に比べ減収となりました。産業機械用製品につきましては横ばいとなりました。

PBWにつきましては、当該製品の本格的な量産を開始したことにより大幅な増収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、PBWの量産立ち上がりの効果等により黒字化しました。

この結果、当セグメントの売上高は、12億80百万円（前年同期比9.2%増）、セグメント利益（営業利益）は、95百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）7百万円）となりました。

< その他 >

バルブリフターにつきましては、関連会社への生産移管に伴う受注減少等により減収となりました。

工作機械につきましては、グループ内部での取引が増加し増収となりました。

ロイヤルティーにつきましては、グループ内部での取引が増加し増収となりました。

農作物につきましては、販路は拡大しているものの横ばいとなりました。

この結果、当セグメントの売上高は、9億36百万円（前年同期比19.3%増）、セグメント利益（営業利益）は、45百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）11百万円）となりました。

なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高4億65百万円を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、571億65百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億円の減少となりました。

資産の部の流動資産は、220億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億72百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が4億32百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が2億21百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、351億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億73百万円の減少となりました。この主な要因は、機械装置及び運搬具（純額）が3億37百万円増加したものの、建設仮勘定が5億1百万円減少したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、122億68百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億22百万円の減少となりました。この主な要因は、短期借入金が5億53百万円増加したものの、その他に含まれるもののうち設備未払金が9億13百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、144億94百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億1百万円の増加となりました。この主な要因は、長期借入金が2億10百万円増加したことなどによるものであります。

純資産の部は、304億2百万円となり、前連結会計年度末と比較して79百万円の減少となりました。この主な要因は、利益剰余金が1億30百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が1億66百万円、非支配株主持分が1億39百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想は、2019年5月14日公表の「2019年3月期決算短信」より変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,934,264	5,366,815
受取手形及び売掛金	8,454,016	8,232,396
商品及び製品	3,068,776	3,350,342
仕掛品	1,541,511	1,611,121
原材料及び貯蔵品	2,513,125	2,488,151
その他	1,277,095	1,012,705
貸倒引当金	△10,920	△11,150
流動資産合計	21,777,869	22,050,382
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,883,594	5,824,118
機械装置及び運搬具（純額）	15,167,166	15,504,986
土地	1,134,231	1,137,564
建設仮勘定	3,733,792	3,232,236
その他（純額）	609,114	608,264
有形固定資産合計	26,527,899	26,307,170
無形固定資産	415,529	405,628
投資その他の資産		
投資有価証券	7,763,165	7,608,892
出資金	930	930
長期貸付金	46,740	47,155
繰延税金資産	497,041	521,035
その他	258,676	246,117
貸倒引当金	△21,539	△21,490
投資その他の資産合計	8,545,014	8,402,640
固定資産合計	35,488,442	35,115,440
資産合計	57,266,312	57,165,822

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,990,972	3,833,499
短期借入金	2,614,441	3,167,785
1年内償還予定の社債	224,000	224,000
未払法人税等	284,558	409,409
賞与引当金	386,939	96,935
役員賞与引当金	60,050	—
その他	4,930,311	4,537,325
流動負債合計	12,491,272	12,268,956
固定負債		
社債	634,000	634,000
長期借入金	7,484,272	7,694,479
繰延税金負債	2,121,429	2,054,270
退職給付に係る負債	3,805,656	3,863,509
その他	247,692	248,026
固定負債合計	14,293,051	14,494,286
負債合計	26,784,324	26,763,242
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,494,518	4,494,518
利益剰余金	12,622,615	12,753,520
自己株式	△46,492	△46,492
株主資本合計	21,601,185	21,732,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,315,060	3,148,507
繰延ヘッジ損益	△4,352	△2,532
為替換算調整勘定	△1,362,227	△1,275,532
退職給付に係る調整累計額	△523,764	△516,291
その他の包括利益累計額合計	1,424,716	1,354,151
非支配株主持分	7,456,086	7,316,338
純資産合計	30,481,988	30,402,580
負債純資産合計	57,266,312	57,165,822

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	11,366,826	11,050,508
売上原価	9,613,999	9,380,183
売上総利益	1,752,826	1,670,324
販売費及び一般管理費	909,854	1,033,378
営業利益	842,972	636,946
営業外収益		
受取利息	16,272	15,089
受取配当金	79,591	82,779
持分法による投資利益	47,145	68,079
雑収入	22,375	20,814
営業外収益合計	165,384	186,762
営業外費用		
支払利息	35,702	29,297
為替差損	53,297	21,741
雑損失	11,417	8,261
営業外費用合計	100,416	59,300
経常利益	907,940	764,408
特別利益		
固定資産売却益	552	325
特別利益合計	552	325
特別損失		
固定資産除却損	20,358	12,079
固定資産売却損	30,561	2
減損損失	—	37,891
特別損失合計	50,919	49,973
税金等調整前四半期純利益	857,573	714,761
法人税等	302,784	342,343
四半期純利益	554,788	372,417
非支配株主に帰属する四半期純利益	132,379	68,205
親会社株主に帰属する四半期純利益	422,408	304,212

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	554,788	372,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,929	△166,441
繰延ヘッジ損益	1,513	1,820
為替換算調整勘定	△740,784	158,104
退職給付に係る調整額	26,592	3,242
持分法適用会社に対する持分相当額	△78,765	10,563
その他の包括利益合計	△852,373	7,288
四半期包括利益	△297,585	379,706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△114,100	233,648
非支配株主に係る四半期包括利益	△183,484	146,058

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(法人税等の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(会計方針の変更)

当社グループのIFRS適用子会社は、当第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を適用しております。

なお、当第1四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車・ P B W	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	8,751,764	917,609	1,172,228	10,841,602	525,223	11,366,826	—	11,366,826
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	35,850	—	—	35,850	259,792	295,642	△295,642	—
計	8,787,614	917,609	1,172,228	10,877,452	785,016	11,662,469	△295,642	11,366,826
セグメント利益 又は損失(△)	751,186	69,188	△7,712	812,663	△11,481	801,181	41,790	842,972

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額41,790千円は、セグメント間取引消去80,827千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△39,036千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車・ P B W	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	8,401,681	897,068	1,280,341	10,579,091	471,416	11,050,508	—	11,050,508
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	465,286	465,286	△465,286	—
計	8,401,681	897,068	1,280,341	10,579,091	936,702	11,515,794	△465,286	11,050,508
セグメント利益	401,362	76,979	95,360	573,702	45,033	618,736	18,209	636,946

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 18,209 千円は、セグメント間取引消去 63,661 千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△45,451 千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 参考情報

(1) 所在地別セグメント

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	5,742,571	3,662,320	1,719,284	242,649	11,366,826	—	11,366,826
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	550,220	205,506	6,816	—	762,543	△762,543	—
計	6,292,792	3,867,826	1,726,100	242,649	12,129,370	△762,543	11,366,826
営業利益	239,888	514,670	96,170	19,552	870,281	△27,309	842,972

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北米…アメリカ

欧州…ポーランド

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	5,664,548	3,588,834	1,541,223	255,902	11,050,508	—	11,050,508
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	864,778	274,787	1,131	131	1,140,829	△1,140,829	—
計	6,529,327	3,863,622	1,542,354	256,033	12,191,337	△1,140,829	11,050,508
営業利益	238,286	343,402	44,463	15,831	641,983	△5,037	636,946

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北米…アメリカ

欧州…ポーランド